

## 西条市高齢者交通安全アドバイザー 吉岡校区訪問実績

- 実施期間：平成27年11月9日 ～ 平成28年2月5日
- 訪問者数：489人（349世帯） 男性205人 女性284人
- 平均年齢：79歳
- 反射材等の配布：212本

☆アンケート調査結果

### ①運転免許を持っていますか？

なし（以前から）	なし（返納）	自動車	バイク	小型特殊	その他
24.6%	17.8%	46.3%	11.3%	0.0%	0.0%

### ②外出の際は、主に何を利用しますか？

1人では外出しない	自動車	バイク	自転車	徒歩	シニアカー
4.9%	31.1%	7.6%	12.8%	16.4%	0.8%
その他（家族の車・タクシー・バス）					
26.4%					

○約3割の方が「自動車」、約3割の方が「自転車・徒歩」で外出されています。

また、約2割の方は、バス・タクシーなどの公共交通や家族の車を利用して外出されています。

### ③外出の主な目的は何ですか？

買い物	通院	趣味・公民館等の活動	運動・散歩	仕事	その他
42.1%	22.6%	3.9%	7.9%	14.3%	9.2%

○約6割の方が「買物・通院」のために外出されています。

○買物は地元のスーパーを利用されている方が多いようです。通院は地域の病院を多く利用されており、タクシーや家族の車で通院されている方が多いようです。

### ④交通事故にあったことはありますか？

ある	ない	ヒヤッとしたことはある
21.7%	74.3%	4.0%

### ⑤夕暮れや夜間に外出しますか？

する	しない
32.4%	67.6%

○約3割の方が、暗くなってから外出をしています。

外出する方で、反射材を着用している方は約2割、懐中電灯を利用している方は約1割でした。

### ⑥転倒防止対策の実施状況（聞き取り世帯 427世帯）

対策をしている	対策をしていない
21.8%	78.2%

○家具・食器棚などの転倒を防止するために対策（L字金具・突っ張り棒など）をされていない世帯は約8割で、寝室にタンスがないという意見や、器具の設置が難しいという意見もありました。

吉岡地区の高齢者の方々が**特に危険に感じる**場所は以下のとおりでした。

- ・県道今治丹原線（交通量が多い）
- ・大野酒店前交差点 ・坊竹すずらん前交差点



また、高校生や高齢者の自転車の運転が危ないという意見や、方向指示器を出さなかったり、直前に出すので危険という意見もありました。

西条市内では、平成27年中に、交通事故で7人の方が亡くなりました。そのうち、高齢者が被害にあって亡くなられた方が6人います。

聞き取りの結果から、高齢者の方が外出する目的として「買い物」と「通院」が6割以上を占めています。車を運転される方は、交差点では減速運転に努め、目視で左右前後の安全確認を行って運転しましょう。自転車利用者・歩行者の方は、道路を横断する時は安全確認を確実にしてから横断するようにしましょう。また、夜間に外出される際は、夜間反射材を着用するとよく目立ちますので、反射材を着用するようにしましょう。

悲惨な交通事故を防止するために、これからもご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。